

# けやき コミュニティ

# ニュース

No. 93号(通算117号)

2009年2月25日発行

けやきコミュニティ協議会

武蔵野市吉祥寺北町5-6-19

TEL 0422-54-8719

http://www1.parkcity.ne.jp/keyaki-c/

## \*特集\* この「まち」のよいところはどこですか？

昨年末、けやきコミュニティ協議会で行ったアンケートでは、多くの方からこの地域に対する声や要望を頂きました。今回のけやきニュースでは、そんな皆さまの声を特集し、お伝えしたいと思います！

◇ ◇ ◇

アンケートでは、この「まち」のよいところ、この「まち」がよくなるために望むこと、けやきコミセンに対するコメントを頂いています。

この「まち」のよいところでトップだったのは「緑が多い」でした。確かにこのまちは成蹊学園のケヤキ並木をはじめ、公園

### 「このまちのよいところ」結果

1位	緑が多い
2位	閑静
3位	交通の便がいい
3位	公共施設が充実している
3位	「けやきコミセン」がいい
6位	犯罪が少なく安全
6位	いい人が多い

が非常に多くありますよね！

第2位は「閑静」ということで、半数以上が○をつけて下さりました。住宅街ならではの？

第3位は同列で「交通の便がいい」「公共施設が充実している」「けやきコミセン」がいい。ムーブスが通り、市役所や体育館、図書館なども近く、充実しています。

一方、この「まち」への要望で第1位は「自転車にマナーを守らせて欲しい」という意見でした。確かに危なく、交通事故も起きています。自転車に乗る方は、安全運転に心がけましょう！

### 「このまちへの「要望」」結果

1位	自転車にマナーを守らせて欲しい
2位	緑がもっと増えて欲しい
3位	ちょっとした手助けがほしい
4位	色々な人と出会うことができる場所が欲しい
5位	交通事故や犯罪などを防止する安全対策を充実して欲しい

### 【平成21年度 運営委員・協力委員を募集のお知らせ】

いよいよ20周年の節目を迎えるけやきコミセン。けやき協議会では運営委員と協力委員を募集しております。

・**運営委員**：募集期間3月1日～15日までと、住民総会当日

・**協力委員**：募集期間3月1日～31日

申し込み・お問い合わせはけやきコミセン窓口にて

(詳しくは7ページをご覧ください)

### けやきニュース 93号紙面から

2面 どんと焼き報告

3面 まちづくり局情報

4面 感謝祭・むさしのミニタウン

5面 運営委員募集及び住民総会のお知らせ・コラム

6面 けやきコミセン20周年特集

## どんど焼きとむかしあそび

晴天に恵まれ1月10日(土)、大野田小学校で行われました。  
テーマは「広がれ、大きくなーれ! つながれ地域の輪」

無病息災を願い、丑年生まれの12歳~84歳までの男女7人がたいまつを持ち、やぐらに点火をしました。

お炊き上げのあと、地域の大人も子どもと共に、ベーゴマ、けん玉、福笑い、羽つき等「むかしあそび」を楽しみました。

手作りの温かいおしるこ、マシュマロ焼きには長蛇の列ができていました。

コミセンが地域のふるさとになり、地域の輪がどんどん広がってきています。緑町コミセン、大野田あそべえ企画運営会議による共催で消防第5分団と大野田青少年問題協議会、大野田小学校の協力によって行われました。

皆さま、ご協力ありがとうございました。

(実行委員長:長瀬)



点火式の様子



真剣にこま対決

## 2008 けやき クリスマス for キッズ



昨年の12月7日(日)、けやきあそび隊主催によるクリスマス恒例のイベント『クリスマス for キッズ』が行われ、館内が子どもたちで賑わいました!

人形劇団じろっぽの「ゆかいな森のなかまたち」で楽しんだり、自分でカラフルにトッピングしたクッキーを食べたり、松ぼっくりのミニツリーなどクリスマス工作もありました!!

参加した子どもたちは皆、大喜び!

とても盛り上がった『クリスマス for キッズ』となりました!

## エト市&花市

昨年11月22日(土)にエト市&花市が開催されました。

人と人の“ありがとう”をつなぐエト券

不要になった本、セトモノを持ってきてくれてありがとう!のエト。それを必要な人がありがとう!とエト券でもらって行く。

**やってほしいこと** **やってあげられること**をマッチングすることもできました。

花市では、パンジー・ビオラなど元気な花・苗を用意し、たくさんの方に買っていただけました。



# けやき まちづくり局

けやきまちづくり局とは… “いいまちをつくろう！” という思いのもとに、この指とまれ！で結成されたチームの集まりです。  
 世代を超えた人たちの参加で、地域の方々も含め人の輪がどんどん広がり、“人と人とのつながり”を感じられる素敵な場となっています。

からだほぐし とお食事の会	年5回ダンベル体操など からだほぐしとお食事の会 開催予定。	けやき 囲碁のつどい	原則、毎月第2日曜日午後 1時から開催しています。
子育て 井戸端会議 	“子育て中のママ達にリフ レッシュの時と仲間作りの 場を”モットーに様々なブ チ幸せ探しを続行中！只今 メンバー募集中。	ぱそこん 倶楽部 	3月16日(月)13時半～ wordの総復習。 裏技もあります。
まちの中の 美術館 	2月26日(木)～3月8日(日) けやきギャラリーにて けやきひなまつり開催。 	けやき ガーデナーズ 	毎週月曜日午前中に花壇の お手入れ、種まきを行って います。花づくりを通して コミュニティの広がりを願 っています。 3月7日(土)感謝祭にて ミニフラワーアレンジメン ト開催。春のお花を部屋に 飾ってみませんか。
けやき あそび隊 	“大人も子供も一緒に楽し もう！”をモットーに1年 間様々なイベントをやって ます。 3月7日(土)感謝祭にて 輪投げ・魚釣りで遊ぼう！	エト研究会 	エト文庫は、窓口にて1回3 冊までの本をエト1枚と交 換します。読みたい本は、 エト1枚で3冊と交換しま す。ご利用ください。
風と歩こう 	第2火曜朝のウォーキング と第1、3火曜夜のナイト ウォークを実施。健康と町 の安全を考えつつ自然を楽 しみます。ナイトウォーキ ングも3年目。この度、ベ ストを揃えることになりま した。	あっとおどろく エコクラブ 	子供たちの感性を大切に、 ともに、環境問題を考える 活動をしています。
けやき茶社 	毎月第3土曜日2時～4時 開店。男たちのカフェでサ イフォンコーヒーが楽しめ ます。	よみきかせ 紙ふうせん	毎月第4土曜日 11時～12 時まで。絵本のよみきかせ と紙しばい、折り紙遊びを しています。 スタッフ募集中！

## まちの中の美術館

2月26日(木)～3月8日(日) けやきギャラリーにて段飾りひな人形・戦前のお人形・掛け軸のほか、つるし飾りが展示されています。今年度もコツコツ手づくりしたたくさんのつるし雛が、華やかさを添えてくれています。是非、ご来館いただきますよう、心よりお待ちしております。





## 平成21年度 運営委員・協力委員を募集します

けやきコミュニティセンターは武蔵野市のコミュニティ条例の、自主三原則「市民の自主参加・自主企画・自主運営」を基本原則に市民がまちづくり・コミュニティづくりをすすめるための施設です。けやきコミュニティ協議会が運営しています。

**運営委員** 募集期間3月1日～15日までと住民総会当日

けやきコミセンの管理運営・まちづくりの企画や活動を積極的に進めます。

**協力委員** 募集期間3月1日～31日

まちづくり活動(イベントやまちづくり局など)に協力していただきます。

・申し込み・お問い合わせは けやきコミセン窓口で受け付けます。(水曜休館)

**ユニークで開かれたけやきコミセン!**

**人と人をつなぐまちづくり・コミュニティづくりを**

**けやきコミセンで一緒に・・・**



## 平成21年度 住民総会のおしらせ

日時：4月18日(土)

午後1時30分より けやきコミセンホールにて

「このまちを知ろう」・・・北町在住の高橋健一さんにお話をさせていただく予定です。

あなたの参加はまちづくりの第一歩 ご参加をお待ちしています。

### コラム

## ドラちゃん

成蹊大の学生たちとともに武蔵野市を研究しているドラちゃんが、日々感じていることを皆さんにお伝えします。

### 【コミセンによるコミュニティづくりの危機】

「けやきコミセン」では、みんなが忙しい、時間がないと言いながらも活発に活動している。それはまさに「コミュニティ構想」が想定した「地域の核としてのコミセンによるコミュニティづくり」を地で行っているように見える。しかし目を武蔵野市の他のコミセンに転じてみると、そこには危機的状況が広がっている。

運営委員の高齢化、新しい委員が入ってこない、役員の引き受け手がいない、イベントの人数集めが大変、コミセンの事業の開催が難しくなりつつある、餅つき大会は中止したなど、コミュニティづくり以前にコミセンの管理・運営の業務が危うくなっている。こういうコミセンが現在複数存在する。このようなコミセンはどうすればよいのか？

先ず必要なのは、そのようなコミセン自身の危機の自覚、それから自己改革を行うための支援の呼びかけ、「コミ研連」への問題提起、そして運営委員会自体の大変革となるのだろう。ここで重要なのはあくまで地域住民による「自主三原則」に基づく自己変革であること。そうでないと外部の「まちづくりNPO」にコミセンを任せることになってしまう。(ドラちゃん)

### 編集後記

今年度も終わりです。小学6年生は中学生に、中学3年生は高校生に、大学4年生は社会人に…と環境も変わります。最初は慣れずストレスがたまってしまうこともあると思いますが、しっかりと目標を定めて前向きに頑張っていきたいものですね！(K)

けやきコミセンは来年で開館20年！

## けやきコミュニティセンター 20周年特集



2009年12月で開館20周年を迎えるけやきコミュニティセンター。1989年の開館以来、この地域のお茶の間として、多くの人に愛されてきました。今年度の「けやきニュース」では、けやきコミセン20周年を迎えるにあたり、通年で特集を組み、けやきコミセンの20年を振り返っていきます。

### 第四回◆「けやき」はどこへ向かうのか

2009年となりました。今年はけやきコミセンにとって開館20周年にあたります。

しかし、この20年間の以前にも、けやきコミセンの開館に至るまでの様々な紆余曲折—いわゆる「前史」というものがあります。

この前史は以前の回でお伝えしたけやきの記念誌である『けやき並木につづく道』などに詳しく綴られています。けやきコミセンの設計を行

った建築家・早川洋氏は1997年に執筆した論文にて、初めてこのまちを訪れたときのことを以下のように述べています。

挨拶もそこそこに私は建設されるコミュニティ・センターの計画についての夢や希望がぎっしりと詰まった、かなりのボリュームのコピーを手渡された。・・・そのときの私は、まさにカオスそのものを受け取った気分だった。それも生き生きと息づく力強いカオスである。(早川1997: 58)

早川氏の言葉のように、けやきコミセンは「夢と希望がぎっしりと詰まった」コミセンだったので。

そして、今、けやきは20周年となり、新たな曲がり角を迎えようとしています。「夢と希望」がコミセン内で熟成し、そこで生まれたつながりをどういう風に生かしていくか、けやきでは現在、そんなことについて議論を重ねています。



1989年12月16日

落成式時の記念写真(『まちをつくる』より)



イベントで盛り上がるけやきコミセン

「けやき」がこのまちの中で、どのような立場になるべきなのか、「けやき」がけやきを飛び出して、このまちを本当により良くしていくということが重要なのではないかと考えています。

「けやき」がよりパワーアップし、さらにこのまちがより良いまちになっていくためには、地域の皆さんのお力添えが必要不可欠です。今年は20周年関係でイベントもあると思いますので、是非とも「けやき」に足を運んでください！ (K)